小鮎ケアサービス
あゆっこ中依知教室
児童デイサービスこあゆ　　職場環境等の改善に係る取組

【入職促進に向けた取り組み】
□法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その他の実現のための施策・仕組みなどの明確化
・法人の理念やケア方針を研修時において伝える取り組みを行う。
□他産業からの転職者・主婦層・中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の構築
・中高年齢者・無資格者の採用の実績あり。

【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】
□働きながら介護福祉士等の国家資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
・各資格取得の受講費用補助とシフト調整、勤務時間内の取得支援など
□上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方に関する定期的な相談の機会の確保
・上長によるキャリアアップの面談を行います。

【両立支援・多様な働き方の促進】
□職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
・時短勤務制度を導入し、多様な働き方が選択できるよう支援する。
□有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識づくりのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声掛けを行っている。
・有給休暇取得率 95%を目標にしています。※令和 7 年は 90.11%達成。

【腰痛を含む心身の健康管理】
□福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施
・外部講師を招いて腰痛軽減に向けた研修を実施する
□事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備。
・腰部通を予防するため、外部講師の研修を行いました

【生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組】
□厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている。
・委員会の立ち上げ・研修を行っている。

□現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している。
・現在実施中。
□業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫や作業負担の軽減を行っている。
□5S 活動（業務管理の手法の 1 つ。整理・整頓・清掃・清潔・躾の頭文字をとったもの）等の実施による職場環境の整備を行っている。
・現在取組中。
□各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行う ICT インフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取り組みの実施。
・同一法人の事業所で共有できることから随時実施中。
【やりがい・働きがいの醸成】
□ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気付きを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
・自己分析を促し、勤務内容やケア方法を改善する。
□利用者本位のケア方針など障害福祉や法人理念等を定期的に学ぶ機会の提供
・障害福祉の目的、理念を学ぶ研修を年 1 回実施する。